

もしも、この町で 大災害が起きたら… あなたはどうする？

東日本大震災の体験をお聴きしながら、一緒に考えてみませんか。
お茶とお菓子をご用意していますのでお気軽にお越しください。

日時： 10月7日（月）午前10時～12時

場所： UR笹川中央第一集会所

（四日市市笹川6丁目29-1 笹川団地管理事務所隣り）

第一部：岩手県山田町の方のお話 大宮 好子 氏（山田町在住 仮設団地区長）

震災発生時、町内勤務先の障がい者支援施設で大きな揺れを感じる。山間部の勤務先では沿岸部の様子も分からず、自宅の様子を見に行き、愛犬を連れ戻した後、津波が自宅を襲うも難を逃れた。障がい者支援施設・借家での避難生活を経て仮設団地に6月に入居。現在は水産加工場に勤めながら、民生委員・町内最大入居者数の仮設団地区長としてコミュニティーづくりに貢献し続けている。

第二部：フリーディスカッション ※お茶菓子あります

参加費：無料

対象：UR笹川団地住民、一般 定員：80名（先着順）

参加をご希望の方は、下記宛にお電話またはメールにてお申し込みください。

※当日受付は席に余裕があれば可能ですが、できるかぎり事前にお申し込みください。

お申し込み・問合せ先：

《UR笹川団地にお住まいの方》 UR笹川団地自治会 TEL 080-4543-3431（中西）

《一般参加の方》 みえ災害ボランティア支援センター
TEL 059-226-6916（平日 9:00-17:00）
メール center@mvsc.jp

※お申込み時は、代表者名・ご住所・連絡先・参加者人数をお申し添えください。

お預かりした個人情報、主催団体に適切に管理し、防災・災害復興ボランティア活動に関しての連絡や調整以外には使用しません。

主催：UR笹川団地自治会 みえ災害ボランティア支援センター

共催：笹川団地管理サービス事務所 国際共生サロン

